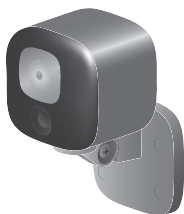


Panasonic®

設定ガイド

ホームネットワークシステム
LEDセンサーライト

品番 **KX-HA100S**



Ni-MH

ニッケル水素電池の
リサイクルにご協力
ください

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本書は、LEDセンサーライトの設置・接続について説明しています。LEDセンサーライトは、スマートフォン・タブレットなどにインストールした「ホームネットワーク」アプリケーションで操作します。使いかたは、アプリケーションの取扱説明書にアクセスしてご確認ください。（27ページ）

保証書
付 き

- 説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」（5～8ページ）を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、説明書とともに大切に保管してください。

Printed in China



PNQX8279ZA

PNQX8279ZA C0816KM0 (E)

はじめに

本システムについて	3
付属品について	3

ご使用前に

安全上のご注意	5
使用上のお願い	9

設置の前に

使用可能距離について	12
センサーについて	12
人感（熱）センサーについて	13
設置例	14
設置場所について	16

設置

各部のなまえとはたらき	17
LEDライトの表示	17
設置完了までのステップ	18
電池を入れる・交換する	18
センサーライトをホームユニットに登録 する	21
設置場所の確認	21
センサーライトを設置する	22

必要なとき

「ホームネットワーク」アプリケーション でできること	27
「ホームネットワーク」アプリケーション の取扱説明書にアクセスする	27
仕様	28

困ったとき

困ったとき	30
保証とアフターサービス	32

本システムについて

- 本システムは侵入や盗難などを防止することを目的とした製品ではありません。これによる事件・事故および損害の発生などについて、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本システムは無線通信を利用した商品であるため、混信や干渉により意図どおりに機能を使用できないことがあります。これによる事件・事故および損害の発生などについて、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

付属品について

番号	品名	数量
①	ねじ (4 mm × 25 mm)	4
②	安全ワイヤーセット ・安全ワイヤー ・ねじ小 (2.6 mm × 10 mm) ・ねじ大 (4 mm × 25 mm) ・ワッシャー小 (ø12 mm) ・ワッシャー大 (ø16 mm)	1
③	ねじ隠しカバー	4



お知らせ

- 不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

その他

- デザインや仕様は予告なく変更になることがあります。
- 本書に記載のイラストはイメージです。実際とは異なる場合があります。
- 本書ではスマートフォン・タブレットを総称して「スマートフォン」と表記しています。

商標について

- iPhone、iPadは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- Androidは、Google Inc.の商標です。
- Microsoft、WindowsおよびInternet Explorerは、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- 本書に記載の会社名・ロゴ・製品名・ソフトウェア名は、各会社の商標または登録商標です。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。


- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。


危険 「死亡や重傷を負うおそれ大きい内容」です。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

電池の取り扱いについて（市販の充電式ニッケル水素電池・アルカリ乾電池・リチウム乾電池）

危険

発熱・発火・破裂・液もれを防ぐために



禁止

- 分解・改造しない
- 火の中に捨てたり加熱しない
- ⊕⊖端子を金属などに接触させない
- ネックレス、ヘアピンなどと一緒を持ち運んだり保管しない



- ⊕⊖は正しく入れる
- 市販のニッケル水素電池は専用充電器で充電する

事故を防ぐために



禁止

- 液もれしたときは、“液”に触れたり目に入れない
（皮膚や衣服に付いたり目に入ると、皮膚の障害や失明などの原因）
皮膚や衣服に付いたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。目に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

警告

発熱・発火・破裂・液もれを防ぐために



禁止

- 状態の異なる電池を混用しない
新旧の電池、種類（充電式と乾電池、アルカリとマンガンなど）の異なる電池、銘柄・電池容量・充電状態（充電式の場合）の異なる電池など
- 乾電池を充電しない



- 使えなくなった電池はすぐに取り出す
- 長期間使わないときは、機器から電池を取り出す
- 漏液や異臭時は火気から遠ざける

注意

発熱・発火・破裂・液もれを防ぐために



禁止

- 指定の電池以外は使用しない
- 水などの液体でぬらさない
- 電池に強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない
- ストープのそば、直射日光の強いところなど高温の場所で使用・放置しない

本機の光生物学的安全性について

注意

事故やけがなどを防ぐために



禁止

- LEDライト点灯時にライトを直視しない
本機のLEDライトの光は、国際電気標準会議（IEC）が発行した規格「IEC62471：ランプ及びランプシステムの光生物学的安全性」内で述べられているリスクグループ内の“リスクグループ2”（中危険度）に相当いたします。リスクグループとは生物学的傷害の度合いに応じて分類されたグループであり、その中で“リスクグループ2”（中危険度）とは『嫌悪感及び熱的な不快感を伴う傷害を引き起こさない』程度の危険度であるとされていますが、本機のLEDライトの光を直視したり、見続けたり、凝視したりすると目を傷める原因になります。

注意

LEDライト点灯時に
ライトを直視しない

- ・本機のLEDライトの光により目を傷める場合があります。
- ・中危険度(リスクグループ2 / IEC62471)に相当。

PNQT3477ZA

⚠ 注意



- LEDライトの光を目に入れない
電池挿入時や本機の設置時など急にLEDライトが点灯することがあるため、LEDライトを人に向けなくてください。
- LEDライトの光が通常時よりも強くなったり、LEDライトが消えなくなったりした場合は、すぐに電池を取り出す

本機全般の取り扱いについて

⚠ 警告

火災・感電などを防ぐために



禁止

- 分解・修理・改造しない
修理は販売店へご相談ください。
- 本機を電子レンジに入れたり、電磁調理機器などに置いたりしない
- 機器内部に金属物を入れない
金属物が入った場合は、すぐに電池を取り出して販売店へご相談ください。
- 指定以外の機器は接続しない
- ホースなどで直接本機に、水をかけない※1
- 機器内部に水をかけたり、ぬらしたりしない※1
※1 ぬれた場合は、すぐに電池を取り出して販売店へご相談ください。
- 設置の際の壁への穴開けは、屋内配線・屋内配管を傷つけない

警告

事故やけがなどを防ぐために



禁止

- 医療機器の近くでの設置や使用をしない※1
手術室、集中治療室、CCU（冠状動脈疾患監視病室の略称）などには持ち込まない
- 自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで設置や使用をしない※1
※1 本機からの電波が医療機器や自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因
- 本体にぶらさがったりしない
（落下によるけがの原因）
- つまみねじは、乳幼児の手の届くところに置かない
（誤って飲み込むおそれ）
万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。
- 落下させたり、強い衝撃を加えない
落下防止のため、本体に装着された安全ワイヤーを、確実に壁に取り付けてください。

警告



禁止

- 不安定な場所、振動の多い場所、強度の弱い壁や天井には取り付けない
石こうボード・コンクリートブロック・屋外に露出した木材・凹凸の激しい壁面など
（落下によるけがや、雨水などの浸入による火災・感電の原因）
- 心臓ペースメーカーの装着部位から15 cm以上離す
（本機からの電波により、ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります）

注意

火災・感電などを防ぐために



禁止

- 湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない

事故やけがなどを防ぐために



- 安全ワイヤーを必ず取り付ける
（落下によるけがの原因）
- インパクトドライバーは使わない
（ねじの破損による落下やけがの原因）

使用上のお願い

ホームユニットについて

- 本機は、ホームユニットと無線通信しています。電波が届きやすい、次の場所にホームユニットを置いてください。
 - ・ テレビやラジオ、パソコン、無線機器、または電話機などの電子機器から離れた場所
 - ・ 外部アンテナや携帯電話の基地局などの無線送信機に向き合わない場所
(ホームユニットを出窓や窓際に置かない)
- 詳しくは、ホームユニットの設定ガイドをご確認ください。

こんなところには設置しない

- 直射日光が当たる場所 (電池の液もれの原因)
テレビ、ラジオ、パソコンなどのOA機器、エアコン、給湯器リモコン (インターホン機能付き)、ホームセキュリティ関連装置の近く (ノイズ発生の原因)
- 本機に、過度の煙、ほこり、高温や振動を与えない
- 本機の上に重たいものを置かない
- 長時間お使いにならないときは、本機から電池を取り出す
- 火気・熱器具の近く (温度が-10℃以下、または50℃以上の場所にも置かない。湿気が多い地下室なども避ける。)
- LEDライトカバーや人感 (熱) センサーにキズや汚れをつけない

(正しく検知できなかつたり、変形や故障の原因)

- 電気機器の近くで本機を操作されると干渉を起す恐れがあります。電気機器から離してください。
- 本機はIP44相当の防水性能を有しておりますが、水がかかることが想定される場所に意図的に設置しないでください。

傍受について

本機は通信にデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使うため、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。

電波について

- 本機は、1,895.616~1,902.528 MHzの帯域を使用する無線設備です。本機には、1.9 GHz帯を使用するデジタルコードレス電話の無線局の無線設備で、時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話を示す下記のマークが表示されています。(一般社団法人 電波産業会 標準規格「ARIB STD-T101」準拠)

1.9-D

- J-DECT ロゴは、DECT Forum の商標です。J-DECT のロゴはARIB STD-T101 に準拠した1.9 GHz帯の無線通信方式を採用した機器であることを示しています。同一ロゴを搭載する機器間での接続可否を示すものではありません。

J-DECT

- 本機の使用周波数に関わるご注意

本機の使用周波数帯では、PHSの無線局のほか異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局が運用されています。

1. 本機は同一周波数帯を使用する他の無線局と電波干渉が発生しないように考慮されていますが、万一、本機から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、本機から電池を取り出して、ファクス・電話機・ドアホンご相談窓口（裏表紙）にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
2. その他、何かお困りのことが起きたときは、ファクス・電話機・ドアホンご相談窓口（裏表紙）へお問い合わせください。

修理・譲渡・破棄・返却するとき

〈本機の修理を依頼するとき〉

- 修理後は、設定内容が変化またはお買い上げの状態に戻ることがありますので、あらかじめご了承ください。

〈本機を譲渡・破棄・返却するとき〉

「ホームネットワーク」アプリケーションを使って、登録したホームユニットから本機を減設してください。減設方法は、「ホームネットワーク」アプリケーションの取扱説明書にアクセスしてご確認ください。（27ページ）

その他

- 分解・改造することは法律で禁じられています。（故障の際は、お買い

上げの販売店に修理をご依頼ください）

- 設定ガイドに従わず、正しく設置されなかった場合などの故障および事故について当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
- 使用を中止するとき
 - 「ホームネットワーク」アプリケーションを使って、登録したホームユニットから本機を減設してください。減設方法は、「ホームネットワーク」アプリケーションの取扱説明書にアクセスしてご確認ください。（27ページ）減設後は、誤動作防止のため、本機から電池を取り出してください。
 - 万一の落下防止のため、本機を壁から取り外してください。高いところに取り付けている場合は、取り外しをお買い上げの販売店にご相談ください。
 - 停電すると使えません。

お手入れについて

- お手入れ時は、センサーの誤動作防止のため、本機から電池を取り出し、柔らかい布でから拭きしてください。
- 汚れがひどいときは、柔らかい布に水を含ませ、固く絞って拭いてください。

お願い

- ホースなどで直接、本機に水をかけないでください。
- お手入れに、アルコール類・みかき粉・粉せっけん・ベンジン・シンナー・ワックス・石油・熱湯などは使用しないでください。また、殺虫

剤・ガラスクリーナー・ヘアスプレーなどをかけないでください。
(変色、変質の原因)

使用済み電池を捨てるとき

充電式ニッケル水素電池の場合

〈古いニッケル水素電池はリサイクルに…〉



Ni-MH

- この製品には、ニッケル水素電池を使用しています。
- ニッケル水素電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
- 交換後不要になったニッケル水素電池、および使用済製品から取り外したニッケル水素電池のリサイクルに際しては、ショートによる発煙、発火のおそれがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収BOXに入れてください。
- リサイクル協力店のお問い合わせは、下記へお願いします。
 - 製品、ニッケル水素電池をご購入いただいた販売店
 - 一般社団法人JBRCおよび充電式電池リサイクル協力店くらぶ事務局

一般社団法人JBRCの
ホームページ
<http://www.jbrc.com>

- リサイクル時のお願い
 - ニッケル水素電池はショートしないようにしてください。(火災・感電の原因)
 - 外装カバー(被覆・チューブなど)をはがさないでください。
 - ニッケル水素電池を分解しないでください。

乾電池(アルカリ/リチウム)の場合

- 「燃えないゴミ」として、地域条例に従って処理してください。
- 端子を絶縁するためにテープを貼ってください。
(ショートによる液もれ・発熱・破裂の防止)


使用可能距離について

本機とホームユニットの通信可能距離は、約100 mです。

距離が離れていたり、次のような障害物があると、電波が弱くなり、通信ができない場合があります。

- 金属性のドアや雨戸、シャッター
- アルミはく入りの断熱材が入った壁
- コンクリートやトタン製の壁
- 複層ガラスの窓
- 壁を何枚も隔てたところ
- ホームユニットと別の階や家で使うとき

お知らせ

- ホームユニットとの通信が不良の場合、【】Cを押すと、LEDライトが速く点滅（3秒間）します。ホームユニットを含むすべての接続を確認してください。
- 本機がホームユニットから離れていたり、壁などの障害物があって、スマートフォンに「圏外」と表示されて使えない場合は、別売品の中継アンテナ（品番：KX-FKD3）を設置すると、改善できることがあります。

センサーについて

本機は、人感（熱）センサーを使用してセンサー検知します。

特性を理解したうえで、適切な場所にセンサーを設置してください。

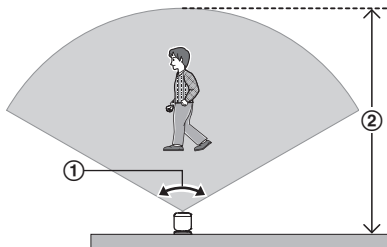
お知らせ

- 本機のセンサー機能は、常に高い信頼性を求められる用途には適していません。常に高い信頼性を求められる監視などの用途に使用しないことをお勧めします。

人感（熱）センサーについて

人や動物などの温度をもつものから自然に放射されている赤外線による温度変化を検知します。検知範囲については、下記をご確認ください。

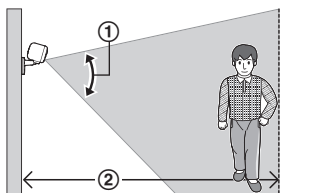
検知範囲（上から見た図）



① 水平方向の検知範囲：約120°

② 検知できる距離：約5.0 m

検知範囲（横から見た図）



① 垂直方向の検知範囲：約58°

② 検知できる距離：約5.0 m

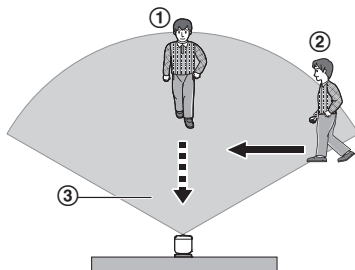
お知らせ

- 夏場など気温が高いときは、被写体（人の体温など）との温度差が小さくなり、センサー検知しにくくなります。逆に、夜間や冬場など気温が低くなったときは、温度差が大きくなるため、センサー検知しやすくなります。
- センサーの前に障害物があると、センサーが反応しません。障害物を取り除くか設置場所を変えてください。
- センサーの真下は検知することができません。

設置の前に

検知しやすい向き

センサーを横切る動きは検知しやすく、センサーにまっすぐ向かう動きは検知しにくくなります。



- ① センサーにまっすぐ向かう動き
- ② センサーを横切る動き
- ③ 検知範囲

設置例

車道の車などは検知させず、玄関口（門）からの訪問者を検知したいとき

良い例	悪い例
<p>The diagram shows a car on a road and a person walking towards a sensor. The sensor's detection range is directed towards the person, not the car.</p>	<p>The diagram shows a car on a road and a person walking towards a sensor. The sensor's detection range is directed towards the car, causing a false detection.</p>
<p>訪問者はセンサーライトを横切り、車道の車はまっすぐ向かうので、誤検知は起こりにくくなります。</p>	<p>車道の車が誤検知の原因になります。</p>

車道の車は検知させず、駐車場の中に入ってくる侵入者を検知したいとき

良い例	悪い例
<p>侵入者はセンサーライトを横切り、車道の車はまっすぐ向かうので、誤検知は起こりにくくなります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 車高の高い車の場合、侵入者の姿が車に隠れないよう、センサーライトの設置位置や角度を調整してください。 	<p>車道の車が誤検知の原因になります。</p>

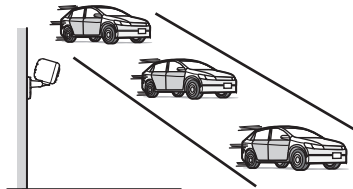
設置場所について

変形・変色、故障・動作障害などを避けるために、下記のような場所には設置しないでください。

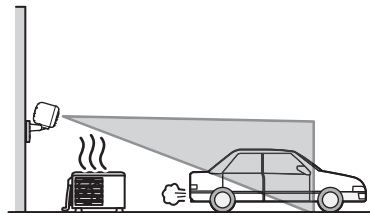
- 直射日光が当たる場所（特に猛暑日が続く地域）や外灯の真下など（周囲が動作温度内でも局部的に高温になるため、外気温が高い地域は軒下に設置するなどして遮光してください）
- 振動・衝撃や、反響の多い場所
- 火気・熱器具や、磁石などの磁気の近くまたは、冷・暖房機（室外機を含む）の近く
- 油污れがついたり、蒸気がかかる場所
- 携帯電話など強い電波を発する製品の近く
- 温度変化が激しい場所（結露しやすくなります）
- 海岸の近くや直接潮風が当たる場所、温泉地の硫黄環境（塩害などにより製品寿命が短くなることがあります）
- テレビ、ラジオ、パソコンなどのOA機器、エアコン、給湯器リモコン（インターホン機能付き）、ホームセキュリティ関連装置の近く（ノイズ発生の原因）
- CSデジタル放送受信機器（チューナー、チューナー内蔵のデジタルテレビ、レコーダーなど）の近く（CSデジタル放送の画像が乱れる原因）
- 硫化水素、アンモニア、ほこり、有毒ガスなどの発生する場所

次の場所は、特に誤検知の原因になります

- 車の交通量が多い道路がある場所（約5.0 m以上離れていても、車にはセンサーが反応します）

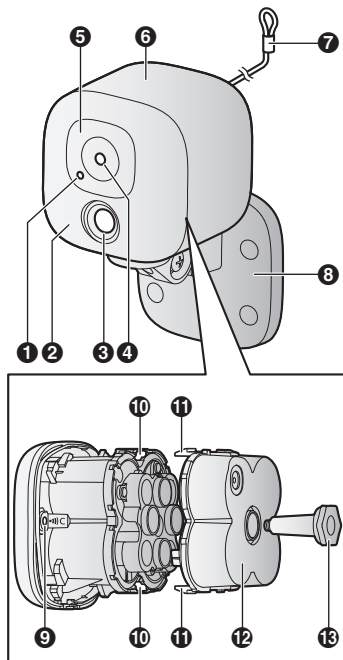


- 換気扇、エアコンの室外機、給湯器などの風や、車の排気ガスなどの影響を受ける場所（急激な温度変化による誤検知）



- 前方にガラスなど、温度変化の検知を妨げたり、反射するような障害物がある場所

各部のなまえとはたらき



- ① 照度センサー
- ② 本体
- ③ 人感（熱）センサー
- ④ LEDライト
- ⑤ LEDライトカバー
- ⑥ 背面カバー
- ⑦ 安全ワイヤー
- ⑧ 取付スタンド
- ⑨ 【**Ⓜ**】C

センサーライトをホームユニットに登録するときを使用します。

- ⑩ 溝

- ⑪ ツメ
- ⑫ 電池カバー
- ⑬ つまみねじ

LEDライトの表示

センサーライトの状態を、LEDライトの点灯／点滅によってお知らせします。設定により、LEDライトを点灯／点滅させないようにすることもできます。詳しくは、「ホームネットワーク」アプリケーションの取扱説明書にアクセスしてご確認ください。（27ページ）


表示	状態
消灯	<ul style="list-style-type: none"> ● 電池切れ ● LEDライトを点灯／点滅しない設定にしている
点灯	センサー検知時※1

【**Ⓜ**】Cを押すと、センサーライトの状態を一時的に確認することもできます。

表示	状態
消灯	電池切れ
2秒で明るく、2秒で暗くの繰返し	センサー検知なし※2
点灯	センサー検知あり※2
点滅	センサーライトをホームユニットに登録中（【 Ⓜ 】Cを長押しすると登録中になります）

表示	状態
速い点滅 (3秒間)	圏外 センサーライトを ホームユニットに 登録失敗

※1 周囲が明るい環境では、センサーが検知してもLEDライトが点灯しない場合があります。

※2 確認が終わったら【】Cを押してください。

設置完了までのステップ

1 初期設定

お使いのスマートフォンに「ホームネットワーク」アプリケーションをインストールし、初期設定が終了していることをご確認ください。初期設定の方法については、ホームユニットの設定ガイドをご確認ください。

- 初期設定後、ホームユニットのソフトウェアを更新してください。詳しくは、「ホームネットワーク」アプリケーションの取扱説明書にアクセスしてご確認ください。(27ページ)

2 電池の挿入

センサーライトに電池を入れます。

3 センサーライトの登録

センサーライトを本システムの一部として使用するには、ホームユニットに登録されている必要があります。

4 設置場所の決定

本書に記載の注意事項をお読みにになり、センサーライトを使用するにあたって適切な設置場所を確認してください。また、設置場所にてセン

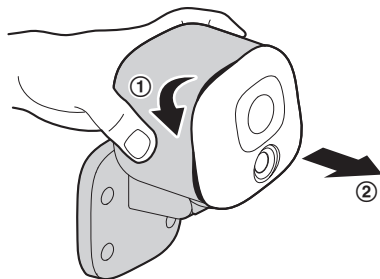
サーライトとホームユニット間の通信が良好であることも確認してください。

5 設置

設置場所にセンサーライトを設置します。

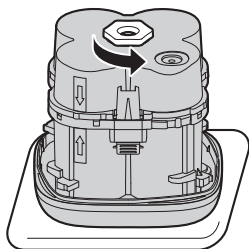
電池を入れる・交換する

- 単3形電池 (8本) をご使用ください。
 - 電池は付属していません。「仕様」の「電源」欄 (28ページ) を参照してご用意ください。
- 1 取付スタンドから本体を取り外す
 - 背面カバーを持ちながら、本体を①の方向に回し、②の方向に引きます。



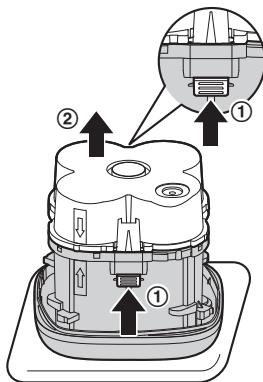
2 電池カバーのつまみねじを手で緩めて取り外す

- 本体を机などに置く場合は、LEDライトの傷付きや破損を防ぐため、本体の下に柔らかい布などを敷いてください。



3 電池カバーを取り外す

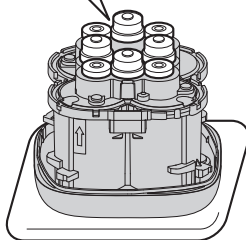
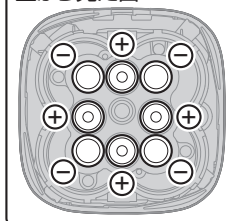
- ツメ (①: 2か所) を押しながら、電池カバー (②) を引き上げます。



4 電池を入れる

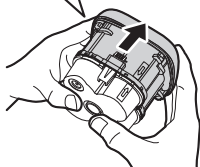
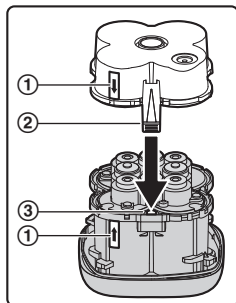
- 新旧の電池、種類・充電状態の異なる電池を混用しないでください。
- 電池の⊕⊖は正しく入れてください。
- 電池を交換するときは、古い電池を取り出してください。

上から見た図

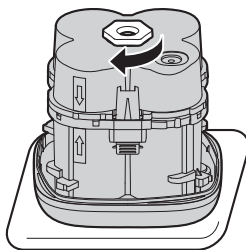


5 電池カバーを取り付ける

- 本体と電池カバーの矢印 (①) を合わせ、ツメ (②：2か所) を溝 (③：2か所) に入れます。
- 本体と電池カバーを手に持って、「カチッ」と音がするまで、電池カバーを押し込んでください。



6 電池カバーのつまみねじを手で締めめる



工具を使って締めないでください。
つまみねじの破損による故障の原因になります。

お知らせ



- 電池を挿入後、【**☞**C】を押してLEDライトの表示を確認してください。(17ページ)
LEDライトが点灯しない場合は、新しい電池が正しく挿入されているかを確認してください。
- 周囲が明るい環境では、センサーが検知してもLEDライトが点灯しない場合があります。
- 本体を持ち運ぶときに、本体のツメ (2か所) を押さえないようにしてください。
電池カバーがずれることがあります。

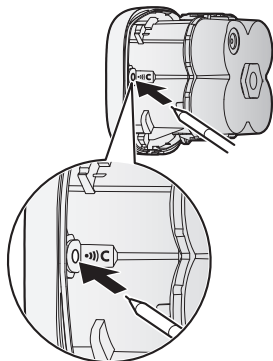
センサーライトをホームユニットに登録する

センサーライトをホームネットワークシステムで使うには、ホームユニットに登録してください。


ホームユニット、センサーライトのボタンからと、「ホームネットワーク」アプリケーションからの2種類の登録方法があります。

ホームユニット、センサーライトのボタンから登録する

- 1 ホームユニットの操作：
ランプが緑色に点滅するまで【】Cを押す
- 2 センサーライトの操作：
先の尖ったものを使って、LEDライトが点滅するまで【】Cを押す（17ページ）
 - 登録が完了すると、ホームユニットが「ピーツ」と鳴ります。



お知らせ

- センサーライトの登録を中断する場合は、ホームユニットの【】Cを押してください。
- 登録に失敗すると、ホームユニットが「ピピピピピッ」と鳴ります。

「ホームネットワーク」アプリケーションから登録する

詳しくは、「ホームネットワーク」アプリケーションの取扱説明書にアクセスしてご確認ください。（27ページ）

登録完了後に「ホームネットワーク」アプリケーションを使用して、本機の設置場所や名前を設定することができます。

設置場所の確認

センサーライトの設置場所を決める前に「設置の前に」（12ページ）をよく読んで、センサーライトの設置場所と向きを確認します。

センサーライトを設置する

設置前のご注意

- 天井には、取り付けないでください。
- 雨どいなどから直接水がかかることを避けて設置してください。
- 壁への穴開け工事について、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 穴を開けた部分には必ず防水処理をしてください。
- 付属の安全ワイヤーを使用して、必ず落下防止対策を行ってください。
- インパクトドライバーは使わないでください。ねじの破損による落下やけがの原因になります。
- 不安定な場所、振動の多い場所には設置しないでください。落下による破損やけがの原因になります。
- 強度の弱い壁には設置しないでください。落下による破損やけがの原因になります。
- 電池の挿入や交換時に、本体を机などに置く場合は、本体の正面を下に向けて置かないでください。LEDライトの傷付きによりライトが暗くなったり正しく検知できなくなるなど、故障の原因になります。
- 隣家と近接した場所に設置するときは、LEDライトの光が隣の家に迷惑をかけないようにセンサーライトの角度を調整してください。

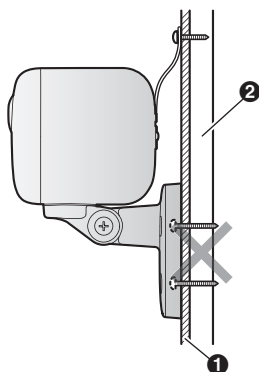
外壁材の種類に応じた注意事項

サイディングの場合

- 付属のねじA（呼び径4.0 mm、長さ25 mm）をお使いください。その際、ねじの引き抜き強度は、必ず1本あたり294 N（30 kgf）以上を確保できるように設置してください。
- サイディング外壁だけで重量を支持するとサイディングが損傷するおそれがあります。必ず、サイディングの内側にある柱などの構造体で支持できる場所に設置してください。サイディングの厚みなどにより、構造体で支持できない場合は、市販のねじ（呼び径4.0 mm、長さ25 mmより長いもの）を使用してください。
- サイディングの材質に適したドリルで下穴を開けてください。下穴を開けたあとは、粉を取り除いてください。サイディングの内側の構造体には、下穴を開けないように注意してください。

悪い例

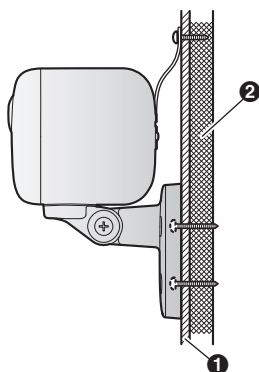
外壁材のみへの取り付けは禁止



- ① サイディング
② 通気層などの空洞部

良い例

外壁材と構造体の両方に取り付ける



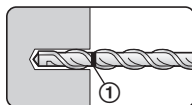
- ① サイディング
② 柱などの構造体

コンクリートの場合

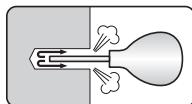
- 付属のねじは使えません。

市販のコンクリート用プラグボルト（ねじの呼び径4.0 mm、かつ、プラスドライバーで締められるタイプ）をお使いください。

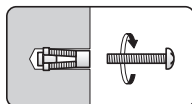
- 取り付け前に、プラグボルトの説明書をお読みいただき、ドリル径と穴の深さを確認してから、プラグボルトを壁に取り付けてください。
 - 下穴を開けたあとは、粉を取り除いてください。
- 1 下穴の深さの位置にあらかじめマーキング(①)し、下穴を開ける



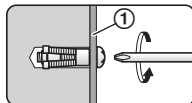
- 2 内部の粉を取り除く



- 3 プラグボルトを挿入後、ねじを抜いて仮固定する



- 4 ドライバーでねじを締める



① 取付スタンド

ALC（軽量発泡コンクリート）の場合

- ALCパネルの種類（厚みなど）によっては取り付けられない場合があります。

- 取り付ける前に、ALCパネルメーカーにお問い合わせください。
- 付属のねじは使えません。
- ALCパネルメーカーにお問い合わせの上、市販の金属製のALC用アンカー（ねじの呼び径4.0 mm、かつ、プラスドライバーで締められるタイプ）をお使いください。
- 取り付け前に、アンカーの説明書をお読みいただき、ドリル径と穴の深さを確認してから、アンカーを壁に取り付けてください。
- ALC用ドリルで下穴を開けたあとは、粉を取り除いてください。
- 下穴の周囲部を防水シール材（市販品）で防水処理をしてください。

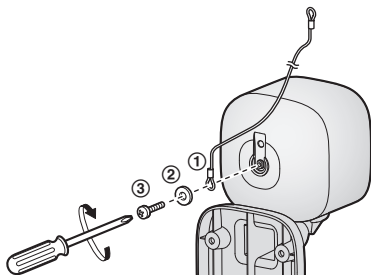
その他の壁（モルタル・タイル材など）

- 付属のねじは使えません。
- 住宅会社または工務店にお問い合わせのうえ、適切なねじやアンカー使って取り付けてください。
- 石こうボード、コンクリートブロック、屋外に露出した木材などには設置できません。

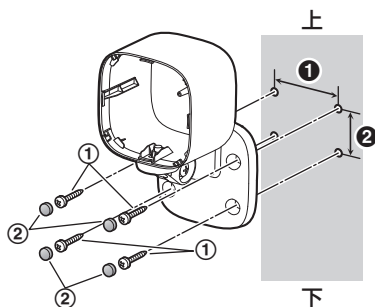
設置手順

- 1 取付スタンドから本体を取り外す（18ページ）
- 2 安全ワイヤーを取り付ける
 - 安全ワイヤー先端の輪（①）をセンサーライトのねじ穴に合わせます。
 - ワッシャー小（②）をその上に合わせます。

- ねじ小（③）を締め、ワッシャーと安全ワイヤーをセンサーライトに固定します。



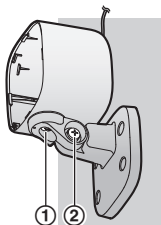
- 3 取付スタンドを壁に取り付ける
 - ねじ（①）を締めて固定したあと、ねじ隠しカバー（②）を取り付けます。



- ① 65 mm
- ② 40 mm

この絵のように上下向きで取付スタンドを壁に取り付けてください。
（横向きや逆さにした場合、内部に雨水などがたまり故障の原因になります）

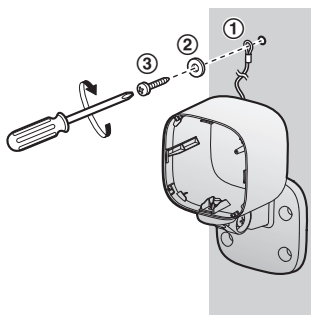
- 4 センサーライトの向きを調整する
- ねじ (①) を緩め、水平方向の角度を調整し、締めて固定します。
 - ねじ (②) を緩め、垂直方向の角度を調整し、締めて固定します。



お知らせ

- ねじは少しだけ緩め、取り外さないでください。

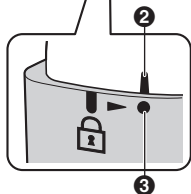
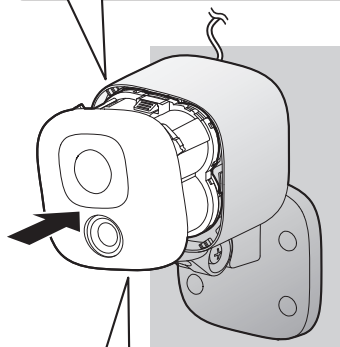
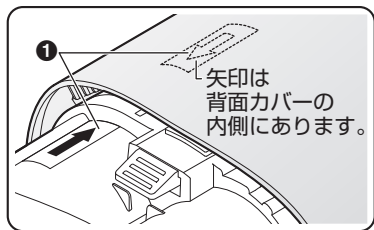
- 5 安全ワイヤーを壁に取り付ける
- 安全ワイヤー先端の輪 (①) の上にワッシャー大 (②) を合わせます。
 - ねじ大 (③) を締め、ワッシャーと安全ワイヤーを壁に固定します。



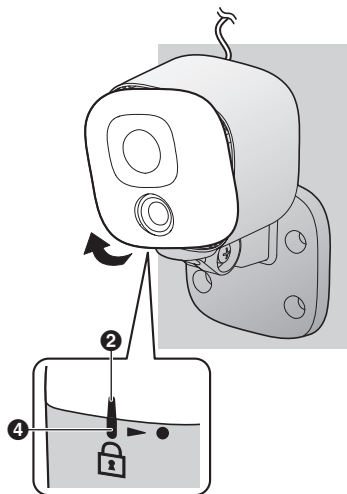
お知らせ

- 安全ワイヤーは、たわませた状態で取り付けてください。
- 万一、センサーライトが壁から外れた場合に、人に当たらないよう、安全ワイヤーは、なるべく高い場所に取り付けてください。
- センサーライトや取付スタンドにぶらさがったりしないでください。

- 6 本体を取付スタンドに取り付ける
- 本体と背面カバーの矢印 (1) を合わせて本体を取付スタンドに挿入し、2と3を合わせます。(挿入しにくい場合は矢印 (1) を確認してください。)



- 矢印の方向に回し、2と4を合わせます。



お知らせ

- 2と4の位置が揃っていないことを確認してください。位置が揃っていない場合は、本体が落下することがあります。

「ホームネットワーク」アプリケーションでできること

「ホームネットワーク」アプリケーションを使って、下記のような機能を使うことができます。

詳しくは、「ホームネットワーク」アプリケーションの取扱説明書にアクセスしてご確認ください。（27ページ）

・ センサー、LEDライト調整機能

センサーの感度や人感（熱）センサーが反応したときのLEDライトの点灯時間※1、明るさなどを調整することができます。

※1 センサーライトの点灯時間には、減光動作（約4秒）を含んでいます。減光直前のセンサー反応では約5～20秒、減光中のセンサー反応では、設定した点灯時間分、延長されます。

・ 接続機器の連動設定

他の接続機器のセンサーが反応すると、LEDライトを点灯するというように、センサーとセンサーライトの動作を連動させることができます。

・ 警戒モード機能

在宅時または外出時に働かせるセンサーを設定することができます。


・ センサー機能

センサーライトの人感（熱）センサーが反応したことをスマートフォンにお知らせします。


「ホームネットワーク」アプリケーションの取扱説明書にアクセスする

「ホームネットワーク」アプリケーションでの本機の使いかたについては、取扱説明書をご確認ください。

1 iPhone/iPad

「ホームネットワーク」アプリケーションのホーム画面で、をタップする

Android機器

「ホームネットワーク」アプリケーションのホーム画面が表示されているときに、お使いのスマートフォンなどのメニューボタン、またはをタップする

2 [取扱説明書]をタップする

お知らせ

- 取扱説明書を正しく表示するための推奨環境は以下のとおりです。
 - iOS 6.0以降
 - Android 4.1以降
 - Microsoft® Windows® Internet Explorer® 9以降
- 取扱説明書は、下記リンクからでもアクセスできます。



<http://www.panasonic.com/jp/support/consumer/com/hns/smp/manual/>

仕様

● 使用環境

温度：-10℃～50℃

湿度：20%～90%（結露なきこと）

本体

● 電源

単3形電池8本（パナソニック製 充電式エボルタハイエンドモデル推奨）※1

● 電池寿命

約12か月（推奨電池の充電式エボルタハイエンドモデルを満充電にして使用したとき）※2

約11か月（充電式エボルタスタンダードモデルを満充電にして使用したとき）※2

● 外形寸法（高さ×幅×奥行）

約175 mm×95 mm×120 mm（正面設置時、スタンド含む）

● 質量

約420 g（電池除く）

● 取付方法

専用のスタンドを使用

● 無線通信方式

1.9 GHz TDMA-WB

● 使用可能距離

約100 m／見通し距離

● 照明範囲

約67°

● 最大照明

300ルーメン（ライトの明るさ設定：明るめ）※3

200ルーメン（ライトの明るさ設定：標準）※3

100ルーメン（ライトの明るさ設定：暗め）※3

● 照明方法

LEDライト（照明用ランプ）

● センサー検知方式

人感（熱）センサー（焦電型赤外線センサー）

● 人感（熱）センサー検知範囲

水平：約120°

垂直：約58°

検知距離：約5 m※4

● 防塵・防水性

IP44※5

● 取付角度調整（取り付け時に設定可）

水平：約±180°（15°ごとに調整）

垂直：約90°（15°ごとに調整）

※1 その他の充電式ニッケル水素電池、アルカリ乾電池、リチウム乾電池もお使いいただけますが、次の点にご注意ください。

● 電池寿命が短くなることがあります。

● 電池の保証温度・湿度の範囲内でお使いください。

● リチウム乾電池の場合は、公称電圧1.5 V以下のものをお使いください。（製品の破損防止）

※2 次の条件で使用したときの目安です。

● ライトの明るさ設定：標準

● 他の機器と連携せず単独で使用する場合（他の機器と連携させると、電池寿命は最大ハイエンドで5か月、スタンダードで4か月）

● 使用環境温度20℃で1日5回、1回につき約10秒間ライト点灯

※3 使用環境温度が20℃のとき

※4 使用環境温度が20℃、センサー感度設定が標準のとき

※5 防塵性規格等級4：

直径1.0 mm以上の固形物が侵入し
ないレベル
防水性規格等級4：
あらゆる方向からの飛まつによる
水によっても有害な影響を及ぼさ
ないレベル

困ったとき

センサーの動作

センサーが誤動作する

- 人がいないのに反応する、車が通るたびに反応する

● 次の場合は、温度変化を検知して人感（熱）センサーが反応することがあります。

・ 検知範囲に車が入り込んだとき

（車のマフラーやボンネットは温度が高いため、5 m以上離れていても人感（熱）センサーが温度変化を検知すると反応します）

・ 検知範囲に、風で動くような植木・洗濯物・カーテンなどがあるとき

・ 犬や猫などの小動物が検知範囲に入り込んだとき

→人感（熱）センサーが誤検知する場合、感度を調整してください。（27ページ）

<上記以外で人感（熱）センサーが誤動作する>

● 次のような場所で、誤動作することがあります。

・ 直射日光の当たる場所

・ エアコンの本体や室外機の近くなど、温度変化の激しいところ

・ 油汚れが付いたり、蒸気がかかる場所

・ 外灯の真下など、周囲の温度が高くなる場所

・ 火気・熱器具の近く

・ 電子レンジや磁石などの強い磁気を発生するものの近く

・ 前方にガラスなど温度変化の検知を妨げたり、反射するような障害物がある場所

・ 温度に影響するような強い発光物（蛍光灯など）がある場所

・ 携帯電話など強い電波を発信する製品の近く

● 冬場など、気温が低いと検知距離（5 m）が長くなり、検知しすぎるがあります

→低い感度に変更してください。（27ページ）

センサーが反応しない

- 人感（熱）センサーがはたらかない

- 次の場合は、反応しないことがあります。
 - ・ 前方にガラスなど温度変化の検知を妨げたり、反射するような障害物があるとき
 - ・ 人感（熱）センサーに雪が付いたとき
 - ・ センサーの正面から人が近づいてきたとき
- 夏場など、気温が人の表面温度に近いときは、検知しにくくなります。また冬場など、厚手の服を着ていると検知しにくくなります。
→高い感度に変更してください。（27ページ）

人感（熱）センサーが反応しにくくなった

- 人感（熱）センサーの表面が汚れています。
→表面を柔らかい乾いた布で拭いてください。

正面方向から近づいてくる人を検知できない

- センサーの正面から近づいてくる人物は検知しにくくなります。
→検知させたい人物がセンサーを横切るようにセンサーの設置場所を変更してください。

LEDライトの表示

LEDライトが点灯しない

- 周囲が明るい環境では、センサーが検知してもLEDライトが点灯しない場合があります。

保証とアフターサービス

よくお読みください

ご相談の前に

- ①30～31ページの「困ったとき」をご確認ください。
②裏表紙のパナソニック総合お客様サポートサイトの「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などもご活用ください。

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い求め先へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です。

販売店名

電 話 () -

お買い上げ日 年 月 日

品 番

修理を依頼されるときは…

上記①でご確認のあと、直らないときは、お買い上げ日と下記の内容をご連絡ください。

- 製品名 LEDセンサーライト
- 故障の状況 できるだけ具体的に

● 保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご希望により修理させていただきます。

※修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 **7年**

当社は、本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後7年保有しています。

- 修理・返却後にお客様自身で接続機器、スマートフォン、タブレットへの登録が必要になる場合があります。あらかじめご了承ください。
- 転居や贈答品などでお困りの場合は、裏表紙のファクス・電話機・ドアホンで相談窓口、修理ご相談窓口にご連絡ください。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくためのために発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

- 本機は日本国内用に設計されています。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。
- This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をお願いします

家電情報をまとめて登録管理、抽選で商品券などが当たる
詳しくはこちら <http://club.panasonic.jp/aiyo/>



パナソニック 総合お客様サポートサイト
<http://www.panasonic.com/jp/support/>



使い方・お手入れなどのご相談

ファクス・電話機・ドアホンご相談窓口



フリーダイヤル



0120-878-983

パナは キュウハチサン

受付時間
9:00~20:00 (年中無休)

■上記電話番号がご利用いただけない場合
06-6907-1187

■FAXフリーダイヤル
 0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787

Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)



修理に関するご相談

修理ご相談窓口



フリーダイヤル



0120-878-554

パナは イイヨ

■上記電話番号がご利用いただけない場合 ■FAXフリーダイヤル
03-6633-6700 0120-878-225

便利な修理サービスサイト

<http://club.panasonic.jp/repair/>



- ・ご使用の回線 (IP 電話やひかり電話など) によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- ・上記の URL はお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。
- ・掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はおお客様のご負担となります。(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります)
- ・修理は宅配便による引取・配送サービスも承っております。(保証期間内は無料)
- ・本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

パナソニック システムネットワークス株式会社

〒812-8531 福岡市博多区美野島四丁目1番62号

© Panasonic System Networks Co., Ltd. 2016

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 - (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
 - (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くの修理ご相談窓口にご連絡ください。
 - (ハ) この商品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くの修理ご相談窓口へご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
 - (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
 - (ホ) 一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
 - (ヘ) 他の機器（例えば接続された機器など）の障害による本機の故障及び損傷、消耗品（電池など）の交換
 - (ト) 本書のご提示がない場合
 - (チ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - (リ) 離島または離島に準ずる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

- ※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただきます。
- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にお問い合わせください。
- ※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。
- ※ This warranty is valid only in Japan.

Panasonic

出張修理

LEDセンサーライト保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品番	KX-HA100S		
保証期間	お買い上げ日から	本体 1年間	
※ お買い上げ日		年	月 日
※ お客様	ご住所		
	お名前	様	
	電話	()	-
※ 販売店	住所・販売店名		
	電話	()	-

パナソニック システムネットワークス株式会社

〒812-8531 福岡市博多区美野島四丁目1番62号 TEL (092) 477-1800

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しく下さい。